

日本学術会議 言語・文学委員会  
古典文化と言語分科会(25期・第1回)議事録

開催日時 令和3年1月17日(日)11:00～13:00

場所 Zoomによるオンライン開催

出席者：有元伸子、安藤宏、大芝芳弘、小黒康正、川合康三、糸川麻里生、倉員正江、  
佐藤利行、西村賀子、三宅晶子、山田俊治、渡部泰明

欠席者：なし

【議事内容】

(1) 分科会役員の選出

- ・委員長 倉員正江
- ・副委員長 有元伸子
- ・幹事 安藤宏・糸川麻里生

(2) 今期の活動方針

- ・大学入学試験における古典の適切な出題のありかたを審議する。
- ・古典文学と歴史との連環を踏まえ、一般にも親しめる古典のテキストの創成について審議する。

(3) 「第25期の分野別委員会、分科会等の活動について」への回答について

- ・第24期の活動の反省点を踏まえた上で、委員長の倉員が素稿を作成し、委員の審議を経て2月18日を目途に提出する。

(4) その他

- ・第24期の提言に対するインパクト・レポートについては、倉員が素稿を作成し、委員の審議を経て提出する。
- ・次回の分科会開催 5月中旬以降に開催(Zoomによる実施を予定)。

以上